

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	キャリアデザイン 3	
科目基礎情報					
開設学科	放送芸術科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	上遠野順子・金井高広・長濱和久		実務経験の有無・職種	有・映像制作の演出	
学習目的					
放送・映像関連業界に限らず、学生の将来設計に寄与する。就職活動支援（履歴書指導・面接指導 等）、年金、健康保険の知識ほか社会人として生きていくための様々な知識を学ぶ。					
到達目標					
社会人として全般的な知識を身につける。					
教育方法等					
授業概要	就職活動における書類、面談スキルについては経験を重視し、その他は講義形式で知識を学ぶスタイルを取る。				
注意点	この授業では、基本的に全員に対して同内容の講義を行うが、キャリア形成に関する部分についてはより個別に対策を講じる。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題				
	小テスト				
	レポート	60%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)				
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	キャリアとは		どこかに就職して終わりではなく継続するものだという認識を新たにする		
2回	自己分析・適性を知る		適性試験の実施		
3回	希望からの逆算と現実		まずは夢希望で良いので中期的な目標を定め、そこからの逆算でランドスケープを設定		
4回	業界特性の理解		それぞれのおおまかな方向性を元に、希望業界の持つ特性や求める能力などを認識する		
5回	資格・スキルの洗い出し		それぞれに必要な資格やスキルを習得する計画を立て、実行する		
6回	履歴書、プロフィールの制作①		より質の高い履歴書の作成を進める①		
7回	履歴書、プロフィールの制作②		より質の高い履歴書の作成を進める②		
8回	履歴書、プロフィールの制作③		より質の高い履歴書の作成を進める③		
9回	自己を表現する①		より質の高い面接対応スキルの向上①		
10回	自己を表現する②		より質の高い面接対応スキルの向上②		
11回	自己を表現する③		より質の高い面接対応スキルの向上③		
12回	年金の仕組み 健康保険の仕組み		様々な年金制度の理解と健康保険制度の理解促進		
13回	正社員とフリーランス①		フリーランスで活動する人の多い業界であり、それぞれのメリットデメリットなどを理解する		
14回	正社員とフリーランス②		卒業生でフリーで働くスタッフに来てもらい体験談を語っていただく		
15回	キャリアの見直し		将来に渡り無修正で進むことは有り得ず、見直し、修正することを想定し指導		